

奨学金名	大塚敏美育英奨学金 / Otsuka Toshimi Scholarship	
財団・寄付者	公益財団法人 大塚敏美育英奨学財団	
目的	国際親善と国際理解を担う有能な人材を育成することにより、日本と世界の国々との学術、文化、教育の相互発展および友好の発展に寄与することを目的とする。	
給付額	2,000,000円 / 1,500,000円 / 1,000,000円 (年額) ※選考委員会の評価に応じて決定	
給付回数	2回	
奨学金受給期間	2021年4月～2022年3月 *最長1年間(ただし、大学における在籍期間中に限る)	
推薦予定人数	3名(同一国・地域からの推薦は各1名とする)	
募集人数	未定	
応募資格 (全て該当する者)	国籍	日本国籍以外の者・正規生のうち在留資格が「留学」の者
	研究分野	経営学(経営学の基盤ができていない発展途上国出身の留学生については「国際関係学分野」も対象に含む)
	セメスター *2021年4月時点	大学院生 修士: ✓3セメ 博士: ✓4セメ ✓5セメ
	他奨学金	奨学金受給期間中に重複受給のない者 APUから他の奨学金に推薦中でない者
	成績	通算GPAが2.8以上である者(2019秋セメスター終了時点)
	その他資格	(1)2021年4月1日時点で満38歳以下の私費留学生(在留資格が「留学」に限る) (2)大学院の正規課程に在学し、経営学(経営学の基盤ができていない発展途上国出身の留学生については「国際関係学分野」も対象に含む)の研究をしている者 (3)国際的視野を持ち、日本と母国の架け橋としてリーダーシップを発揮できる者 (4)革新的な研究に携わる者 (5)奨学期間中に研究成果が見込まれる者 (6)学費の支弁が困難と認められる者 (7)財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者 (8)日本語を学ぶ意欲のある者、向学心に富み、学業優秀であり、品行方正である者 (9)財団に提出する書類(応募書類含む)に対して指導教員などのしかるべき指導、チェックを受けられる者 (10)標準修業年限内での修了が見込めない人は推薦対象外(長期履修生やオーバードクターも不可)。採用されてから卒業延期となった場合は奨学生資格が取り消される。 (11)他奨学金との併給は不可 (12)過去に直接応募で1度でも本財団の奨学生として採用されたことがある人、又は過去に財団応募し不合格になった人は対象外。 (13)奨学期間中に合計40日以上日本を離れるものは対象外(帰省・旅行も含む) You can refer to the scholarship organization's website in English.
	注意事項	(1)以下の者は対象外とする ・倫理観・責任感に欠け、奨学生として相応しくない者 ・健康診断未受診(再検査・精密検査未受診含む)など、大学で求められた事項を完了していない者 ・併給不可の奨学金に応募・受給している者 (2)採用が決定した後でも、以下の事項が発生した場合は、採用の取消となる場合がある。 ・応募書類、面接内容において虚偽が認められた場合 ・懲戒処分を受ける等、受給することが相応しくない事由が発生した場合 ・健康診断未受診など、大学で求められた事項を完了しなかった場合 ・奨学金の受給資格条件を満たさない状態となった場合
奨学団体による義務・決まり	採用された場合、財団が指定する「確認書」の提出および2021年8月頃に開催する財団認定式の出席が必須である。	
推薦者選考	(1)1次審査:書類選考(サーベイに入力) *サーベイに必要な事項を全て入力してください。 *サーベイの最後に終了メッセージが出たら、申請が完了します。 *締切後は理由に関わらず申請を受け付けません。 *申請が完了したか否かの問い合わせは受け付けません。 申請完了の証明として、サーベイ最後の終了メッセージ画面を保存しておくことをお勧めします。 *サーベイの申請は一回限り有効です。二回目以降の申請は無効となります。 (2)2次審査:学内面接(Zoom) *日本語および英語で実施 (3)奨学金団体による選考	
選考スケジュール	1次審査:申請締切	8月24日(月) 11:00a.m.(日本時間)
	1次審査結果発表	9月11日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて
	2次審査:学内面接(Zoom)	9月16日(水) 16:05-18:00(予定・日本時間)
	2次審査結果発表	9月25日(金) キャンパスターミナル個人伝言にて
	奨学金団体への推薦締切	12月上旬
	奨学金団体面接	2021年2月頃
採否通知	2021年4月頃	